

こどもニュース

2019年度

10.9 発行

合同体育祭後の年長あつまりでは楽しかった体育祭を振り返りました。「側転頑張ってよかった。」「できなかった側転をずっとやってきて出来て、見てもらえて嬉しかった。」など、達成感を得た年長さん達は、幼稚園の運動会に向けて、リレーやゼッケン作り、年少さんやにじ組さんへのメダル作りなどに意欲的に取り組み、その話し合いでの発言などに大きな成長を感じるこの頃です。

そのような年長さんを見て、リレーに混ざったり側転をひそかに練習したり、憧れや模倣から確実に成長の芽を伸ばしている年中さん年少さんにじ組さんを感じます。

走ることは苦手意識を持つ子もありますが、早く走る前に、走ることの気持ち良さをまず感じてもらいたいと思います。初めは身を反らせるような走りや足をペタペタと着地させて走っていた子が、何回も何回も走るうちにすっかり「走るフォーム」になっていきました。本人が一番その違いを感じているのでしょう、嬉しそうに「僕、速くなったよね。」と確認に来ました。走ることを気持ち良い楽しいと知ってくれたことが何よりも嬉しく思いました。

同じように「歩くこと」も沢山行ってほしいことです。先日、年少あつまりでキャンパス構内をお散歩しましたが、担当の先生達はまっすぐ歩けない子、手をつないで歩けない子、前の列についていけない子の多さに閉口したようです。近距離にも関わらず、「もう歩けない」「疲れた」「抱っこ!」と叫ぶ子もいたようです。あらあら!

確かに子どもも、大人も、私も歩くことがひと昔前の人たちより断然減っています。歩く機会が減ることは、身体への負荷が減り身体能力が高められないことに加え、公共のルールや安全への意識も育ちにくくなります。

気持ちの良い気候になってきましたから、是非、「歩く機会」を増やしてみませんか。

「今日は歩いて登園しました。」「車を休ませバスで来ました。」そんな報告も最近聞かれるようになりとても嬉しいです。

来週に控えた運動会をより楽しめるように、今回もこどもニュースによく目を通していただければ幸いです。

馬淵 宣子

年長さん 幼稚園最後の運動会にむかって



絆をつなぐ年長リレー

今年も運動会にむかって朝の園庭では毎日リレーを楽しむ姿が見られます。

様々な年齢の子ども達が混じって走っているのは「育ちあう」ことを大切にしているこの幼稚園ならではの。

お兄ちゃんお姉ちゃんにあこがれて「私もやる!」と加わった年少さん、トラックの線には**全く関係なく**

走りたいところを走り「勝ったー!!」と

喜んでいきます。それを暖かくも

苦笑いで受けとめる年中長さんに成長を感じます。



一方、「カギコ勝負」も大事です。

朝の園庭リレーでは時々「タイムトライアル」も楽しんでいます。

1対1。1回勝負。自分で相手を選びます。

今年は走りの大好き、リレー大好きの年中さんが多く、

「一緒に走って!」と挑戦されてドキドキの年長さん。

(絶対負たられない!)と真剣に走るうち。



思いっきり本気で走る気持ち良さを体得している子どもたくさんいます。

運動会ではクラスごとにバトンをつなぎます。

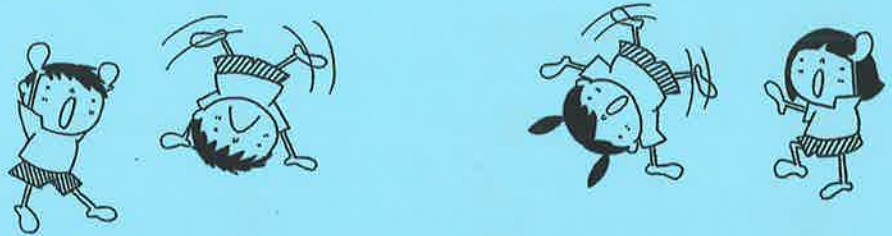
「走れない友だちの分も!」「どうやったらずるかな」と話しあひ中。




当日、絆をつなぐ年長さん達の力走をお楽しみに!

年長スペシャル ーリズム&赤青対決ー

以前、こどもニュースでもお伝えしましたが、この春、年長さんからは「年長になったからできることをやってみよう」「年長にしかできないことにチャレンジしたい」と年長だから難しいことに取り組みたいという意欲的な発言が多く出てきました。その一つが側転であったり、リズムでの難しいバージョンです。

側転は、具体的に子ども達から提案されたものでした。実際に一度やってみようと思えば、私たちが想像した以上に形になっていたことと取り組もうとする意欲があることに驚きました。昨年の子供からの刺激のおかげと思っています。子どもたちからは「もっと綺麗に回転できるようにしたい」と少しずつ上を目指す言葉も聞かれました。そこで、繰り返し取り組むなかで側転でのコツや意識することを一人ひとり、具体的に伝えました。



しかし、子どもたちの中には「えー側転するのう〜 」「側転なんてできないよ 」「やりたくても身体が上手く回らないし… 」と取り組む前から顔に✖印が付いている表情の子どもたちも何人かいました。

手をつく位置に印をつけたり、実際に身体を支え、回転する感覚をつかめるようにしていくと周りの子どもたちも一緒になって「もっと足を上げて」「腕で支えて」「そうそう前よりも足が上がってる」など励まし合うようになっていきました。子ども達の方が教え上手かと思うほどです。そして綺麗に回れた時には「できた!」と拍手が起ることもありました。そんな様子を見て「次は僕が…」と静かに闘志を燃やし、繰り返し練習に励む姿も出てきています。できるかどうかではなく、こうした意欲を育てて欲しいと願っています。

H君が繰り返し練習し、少しずつ足が上がるようになっていくなかで、ある時「なんか側転が楽しくなってきた」と話してくれました。(できるようになって)という感覚から達成感を感じ、喜びを超えて楽しさに変わってきたのだとこの言葉に嬉しさを感じました。

その他のリズムでは、一つひとつ何をするかを言葉で伝えてから行うのではなく、ピアノの曲や音程が変わることをよく聞いて、自分たちで判断して動いていくということに挑戦しています。



赤青対決は互いの札を返し合い、より多くの札を得るゲームです。

日頃から楽しんでいますが、今回は、どうやったらよりたくさんの札を返すことができるかをそれぞれに考え、意見を出してみたり、作戦をチームごとに相談してみたりしました。

「片手ではなく、両手で返すと一度に2枚返せる」「相手がひっくり返すのをよく見て、すぐに戻していく」「座らずにしゃがむと良い」「周りをよく見る」などが実際に出た意見です。経験から考え、策を練ることができる力がこんなにも付いてきました。

運動会では、どんな作戦でいくのか…個々の動きをお楽しみください。

年長さん係紹介

<旗>



旗の前に立って
皆を並べ旗
旗をしまりのも大事

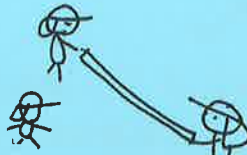
<笛>

ヨーイ、ピョッ!



スタートの笛を
吹きます。
タイミングをあわせる
注意が必要!

<ゴールテープ>



2人で息をあわせて
走っている様子も
よく見ていること大事

<どろど>



いろいろな競技の
道具を出し入れ
大忙し!!
小まめに反動は
プレゼントも流します

<アウンス>



競技のアウンスを
します。
言葉も自分で考えよう

<年少>



かまぼくは年少さん
迷子にならないよう
優しく誘導します。

<マダレ>

年少さんにはマダレを
マダレを流します



かまぼく、たね

年長児としての運動会は
運営する側としての役割も
あります。

担った役割に
自信と誇りを持って
かまぼく(まき)の願っています





にじぐみ



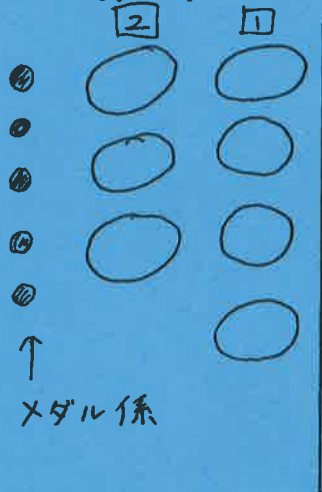
2学期が始まり、昆虫ジャングルへ虫や実を探しに行ったり、滑り台を滑ったり、坂をよじ登ったりと、入園した時よりも遅くなってきたにじぐみさんです。

2学期から朝の体操も始まりました！司令台の上の先生を見て体操をする子もいれば、音楽に合わせてオリジナルの体操をしている子もいますが、どの子も身体を動かすことを楽しんでます😊また、運動会の応援タイムへ向けて、ポンポンを作って応援ごっこもしています。応援の中で「今日はぼくらの運動会！」というセリフがあるのですが、わざと「今日はぼくらの誕生日！」とふざける姿もあります(笑)他にも『ラン Run らん♪』という走る競技も行います。名前を呼ばれたら返事をして、「よーいドン！」でおうちの方のところまで走る競技です。『ラン Run らん♪』ごっこではあきえ先生のところまで走っていきます。みんなやる気満々で、上手にお返事をして、あきえ先生のもとまで一直線です！

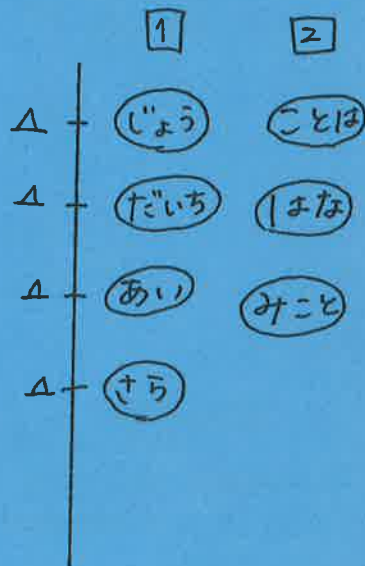
運動会当日は、いつもとは違う雰囲気になんかできず、戸惑う子もいるかと思いますが、温かく見守っていただけたらと思います。

『ラン Run らん♪』並び順

★おうちの方★



★子どもたち★



司令台

エントランス

★1組目は4人、2組目は3人が走ります。おうちの方はゴールラインで自分のお子さんの対面に並んで待っててください。1組目の子たちが走り終わったら、おうちの方も2組目の方と前後交代してください。

★子どもたちはおうちの方のところまで走っていきます。ゴールしたら「がんばったね♡」ときゅーっとハグしてあげてください。そのあと、🎵メダル係の年長さんに、年長さんたちが心を込めて作った手作りのメダルを首からかけてもらいます。

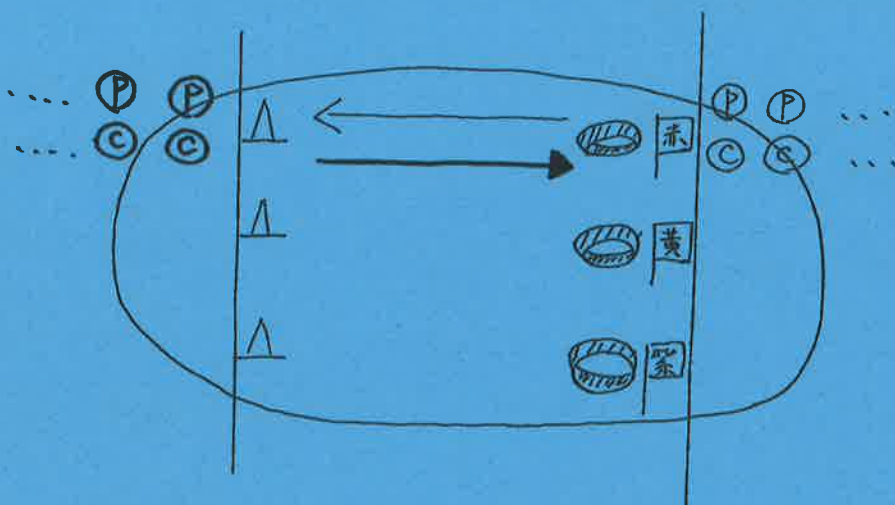
(Chiaki)

キャタピラゴロゴロ♪

前回のこどもニュースで紹介したあの遊びが、親子競技になりました！！
キャタピラーとは、ブルドーザー、トラクターなどに使われている、鋼板を
帯状につなぎ、前後の車輪を取り巻くように取り付けられた装置のことです。
うんどう会では、親子の力を合わせて力強く前に進んでください！！

競技説明

- 1 チーム旗の前に、親子で順番通り並んでください。
- 2 ダンボールキャタピラーに親子で入り、前進します。
- 3 反対側までたどり着いたら、同じチームの人にキャタピラーを渡し、
列の一番後ろに並んでください。
- 4 一番早く進み終わったチームの勝ちです。



髪がボサボサに
なるかも
女生は まとめておくと
いいかもしれません。

赤ちゃんのように
ハイハイして進みます!!

速さを競いますが、親子で
ダンボールに入り進みますので、
危険がないよう動かしてください。

今年もやります！

騎馬戦！！

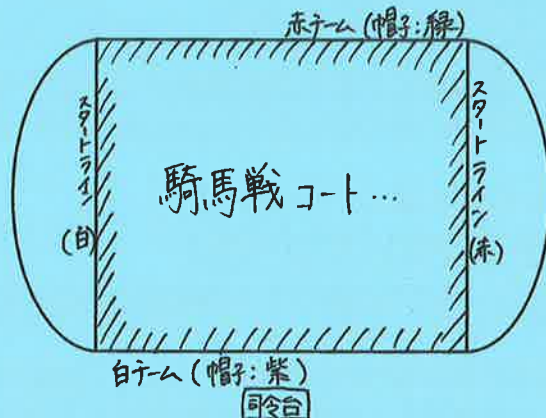
昨年度人気だった騎馬戦、今年度もやります！

子どもたちに親子競技を紹介した際、年中さん年長さんからは「ああ～、あれね～」といった空気が出ていました。きっと昨年度の年長さんの勇姿を覚えていた子どもたちも多いはず。今年自分か！と、力強い気持ちで親子競技を決めた年長さんもいたようです。一方で、「おうちの人におんぶしてもらえる♡」と嬉しそうにしていた子も……。それぞれの理由で親子競技を決めました。

今年希望者も多かったので、三回戦行います。おうちの方も、お子さんと一緒にアツくなりすぎずに楽しんでいただければと思います。

ルールは、昨年度と同じです。

- お子さんをおんぶします。肩車は禁止です。
- 子どもたちは帽子のゴムは顎にはかけず、頭のとっぺんにかけます。帽子のつばは後ろ向きにしてかぶります。帽子を押さえて守るのはNG！
- 競技中はすることは禁止です。早歩きはOK、もちろん歩くこともOK!!
- コートの線からは出てはいけません。
- 帽子を取られたら、自分のチームのスタートラインに戻ってください。座って応援しましょう。
- 笛の合図で終了です。帽子をかぶっている子どもが多い方が勝ちとなります。

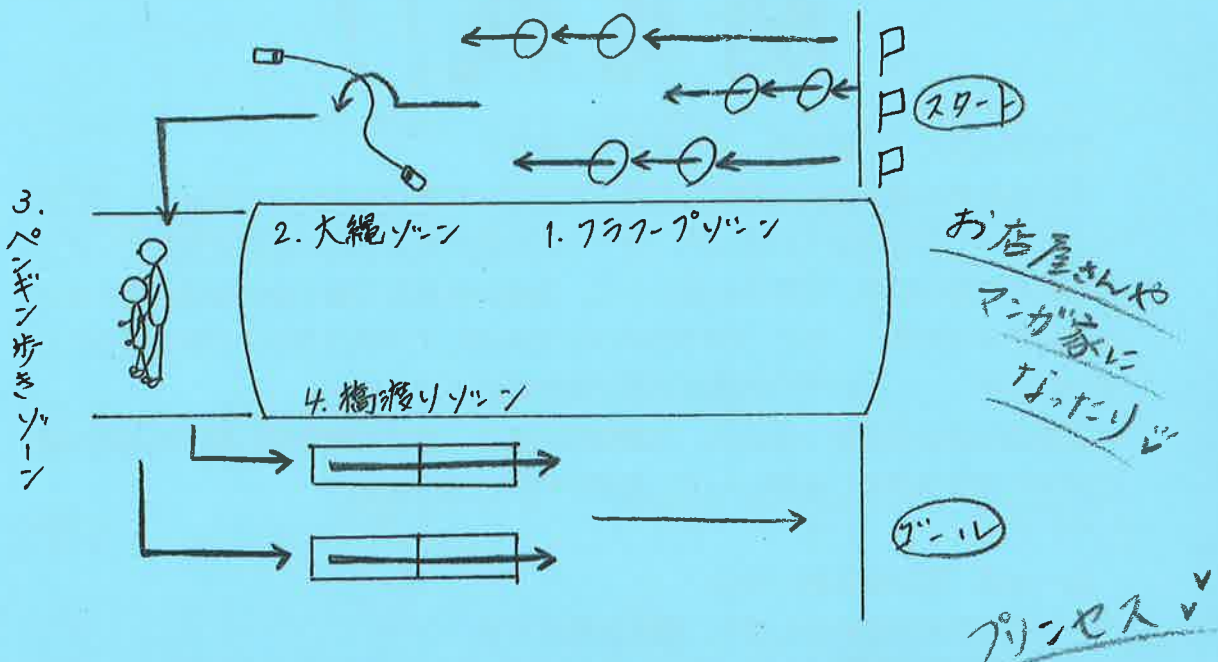


子どもも大人も怪我をしないように気をつけつつ、盛り上がりましょう！！ (ゆか)

しゅわぽくし!!

昆虫に
へんそく

親子競技③ へんそう☆へんしんゲーム



- ① 旗の前に並びます。おうちの方が持っている衣装や小物を身につけます。
- ② おうちの方と手をつないでスタート!
- ③ フラフープゾーン
おうちの方がフラフープを2つ持ち、子どもがフープをくぐり抜けます。
- ④ 大縄ゾーン
年少→へび（くねくね動いている縄を跳び越えます）
年中→波（横揺れの縄を跳びます）
年長→入り込み（回転している縄に入り込んで1回跳びます）
※おうちの方も跳んでくださいね♡
- ⑤ ペンギン歩きゾーン
おうちの方の足の甲に子どもが足を乗せ、2人で一緒に歩きます。おうちの方と子どもが向かい合わせにならないよう、子どもは外側を向きます。
- ⑥ 橋渡りゾーン
ひな壇の上から落ちないように渡ります。
- ⑦ おうちの方と手をつないでゴール!
衣装を脱いで、子どもは各クラスの座席に戻ります。

☆ 運動会前に衣装や小物を持ち帰ります。ご家庭で1度着てみてくださいね。
 ☆ 当日、おうちの方はお子さんの衣装や小物を持って並んでください。

(Rina)

バイク☆ライディングレース



遊びの時間、自転車やレーシングバイクに乗って山の周りをぐるぐると走ったり、大好きなお友だちと2人乗りの三輪車に乗ってお散歩をしたり…子どもたちはそれぞれの好きな方法で、バイク遊びを楽しんでいます。そんな、子どもたちが大好きなバイクが、親子競技になりました！その名も

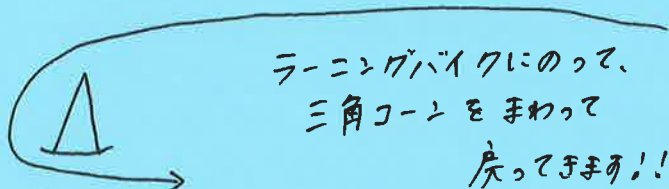


「バイク☆ライディングレース」

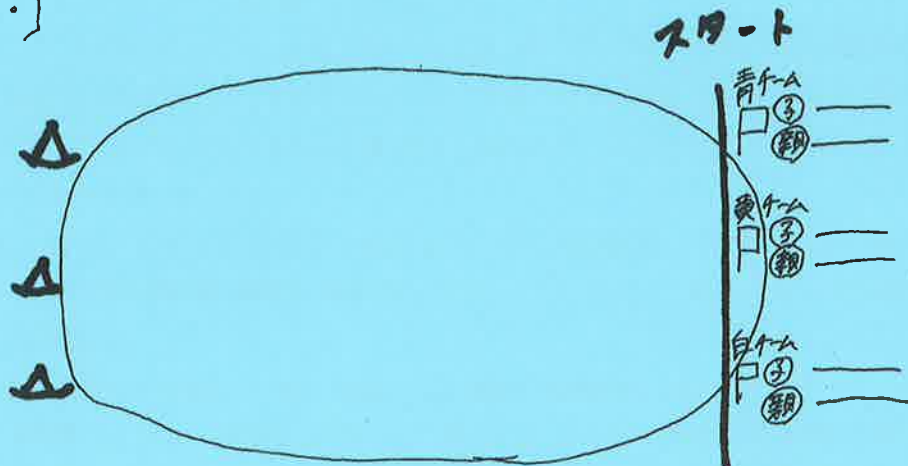


【競技説明】

- 3チームに分かれておこないます。メンバー表の並び順で、旗に親子2列で並んでください。
- 2回戦行います。1回戦目は子どものみで行い、2回戦目はおうちの方のみで行います。1回戦ごとに結果発表をします。
- バイクに乗り、三角コーンを回って戻ってきて、次の人にバトンタッチ。バイクがバトン代わりになります。先に全員ゴールしたチームの勝ちです。



[当日は・・・]



チームの旗の所に、メンバー表の順番で並んで下さい。
親・子で2列に並びましょう☆